

2015年6月30日

ユニアデックス マルチベンダー保守サービスに「HP 通報サービス」を追加し、機能を拡充 － ハードウェアの故障時の保守対応時間を大幅に削減 －

ユニアデックス株式会社（本社：東京都江東区、社長：入部 泰、以下 ユニアデックス）は、日本ヒューレット・パッカート社製品に対する保守サポートサービスに「HP 通報サービス（HP Insight Remote Support）」を採用し、本日から提供を開始します。なお、本サービスを利用するお客さまは追加費用なく利用できます。

ユニアデックスは、マルチベンダー保守サービスとして多種多様なベンダー製品に対応した高度な保守サービスを提供し、これまでに数多くのサポート実績を挙げてきました。特定ベンダー製品に依存せず、製品販売から導入、運用保守をワンストップで提供し、お客さまの最適な ICT 環境構築をサポートしています。

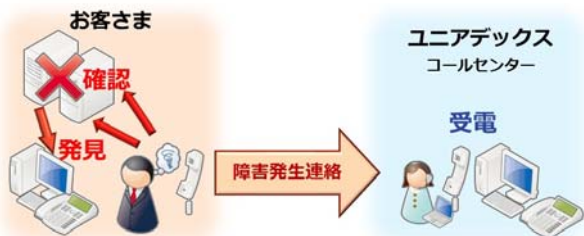
今回、ユニアデックスの強みであるマルチベンダー保守サービスに、日本ヒューレット・パッカート社製品に対する「HP 通報サービス」を取り込みました。本サービスを利用するお客さまは、障害通報、自動診断機能が拡充でき、お客さまの IT 管理の負担をより軽減することが可能となります。

本サービスは、お客さまから連絡を受けた後に障害対応する従来の保守サポートとは異なり、障害発生を検知した機器が自動的にハードウェアの障害情報を通報します。ハードウェア障害通報を受けたユニアデックスからお客さまへ電話などで連絡し、障害対応を行います。これによりお客さまは、ハードウェア障害の保守対応時間の大幅な削減が可能となります。

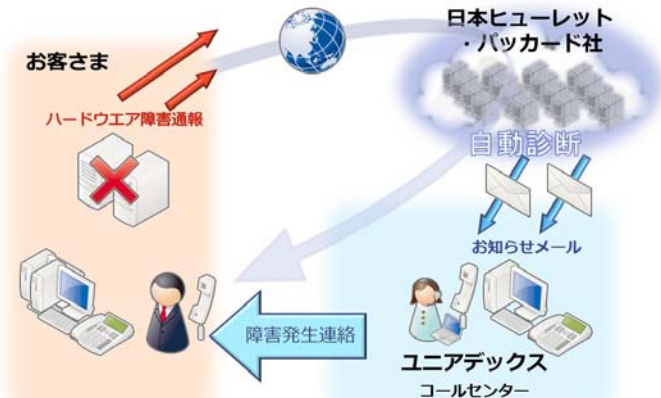
また、ユニアデックスは、主要なサーバー、ストレージ、ネットワーク、UPS（無停電電源装置）など特定ベンダー製品に依存しない独自システムを活用した「マルチベンダーHW リモート保守サービス」を有償で提供しています。このサービスでは、ベンダー特有の通報機能を冗長化された独自システムで一括して受け取るため、マルチベンダーな環境のお客さまに最適な通報サービスとなっています。さらに、ユニアデックスは、さまざまなメーカーを組み合わせたお客さまの ICT 環境に対して、迅速かつ円滑な保守サービスを提供しているため、メーカーサポート終了機器でも保守延長して対応できる体制を整えています。

ユニアデックスは、今後も保守サービス機能の拡充を進め、豊富な経験と高度な知識を持って、お客さまの満足度向上のために取り組んでいきます。

■従来の保守サービス



■HP 通報サービス取り込みの保守サービス



※本機能の仕組みは、お客様環境から外部に対してセキュアな状態で情報を発信する形を取りますが、お客様のセキュリティポリシーに則り、お客様了承のもと提供するサービスです。なお、機器への設定はお客様にて実施となります

以 上

※関連リンク：

「マルチベンダーHWリモート保守サービス」 http://www.uniadex.co.jp/service/ipa/hw_remote.html

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。